

来週の「売り物」記事はこれ

2013年4月19日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

派遣村から4年

「働く尊厳」はどこへ 朝刊 21日（日）



2008年秋、リーマンショックで「派遣切りの嵐」が吹き荒れました。その時、解雇された派遣労働者は約19万人に達したといえます。その年の暮れ、日比谷公園には「年越し派遣村」が開設され、人々の記憶に焼き付きました。当時、失職した2人の派遣労働者の「『それから』の4年」を描き、働いて生きること、そして人間らしく働くこととは何か——を問いたい



と思います。いま、働く人たちに占める非正規労働者の割合は35%を超えます。そういう時代だからこそ、「働く尊厳」を大切にしたい……。そんなメッセージを込めて、ベテラン労働記者が執筆します。

日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

ペットと旅しよう！ 暮らしナビA面 22日（月）



もうすぐゴールデンウィーク。旅先にペットを連れて行くかどうか迷っている人も多いのではないのでしょうか。可愛いペットと楽しく快適に旅をするためには、どんなことに気をつければいいのか。獣医など専門家に話を聞きました。

バーベキューの基本は？ 暮らしナビA面 23日（火）

絶好のバーベキューシーズンがやってきました。青空の下、炭火で焼いた肉や野菜を味わえば、手軽に非日常を楽しめます。「日本BBQカレッジ」の代表を務める榊幸治さん（52）に、準備や調理法、正しい後片付けの方法などバーベキューの基本を教えてください。



広がる「90歳ヒアリング」 暮らしナビA面 27日（土）



お年寄りに戦前の暮らしぶりを聞き取って記録し、後世に残そうとする取り組みが各地で行われています。得られた暮らしの知恵や技術などを、街づくりや新商品の開発に生かそうとする新たな試みも始まっています。東北大のヒアリング活動に同行し、取り組みを報告します。

円安・バブルの賞味期限

夕刊特集ワイド 23日(火)

政府・日銀が実施した「異次元の金融緩和」の結果、株高・円安で百貨店の売り上げは回復し、消費増税前のマンション駆け込み購入が増えている。かつてのバブル経済のような現象はいつまで続くのか。異次元の金融緩和は市場にどのような影響を及ぼすのか。円安が止まらなくなり、「日本売り」に変わり、悪性の輸入インフレが企業や家計に大打撃を与える——専門家はこんな行く末を懸念している。

